

まるで美術館のように生まれ変わる、特別な1ヶ月。
ホテルヨーロッパが“花と音楽とアートのホテル”へ
「大人のハウステンボス アートめぐり」同時開催

9月17日(土)～10月16日(日)

ハウステンボス場内の「ホテルヨーロッパ」がこの秋、花と音楽とアートに包まれた上質な大人のホテルとして変身します。

ホテルヨーロッパはオランダ・アムステルダムに実在する 100 年の歴史を誇る同名ホテルをグレードアップさせて再現したハウステンボス場内最高級ホテルです。1992 年の開業以来、多くのお客様をお迎えし大人のリゾートステイを演出してきました。

そして今回 9 月 17 日(土)から 10 月 16 日(日)までの期間、ロビーはコスモスや秋バラなど秋の花々で圧倒的な花空間に生まれ変わります。またラウンジには 100 年前にドイツで制作されパリ万博などでグランプリを獲得したシードマイヤー社製のピアノが配され、その音色も夜毎のクラシックコンサートでお楽しみいただけます。

さらに日本で唯一のレンブラントの銅版画の原板をはじめ、ヨーロッパの貴族などが愛用した自動演奏楽器、陶磁器などハウステンボス所蔵の貴重な美術品も計 35 点が館内に展示され、さながら美術館の様相を呈します。(美術品詳細は 2 枚目資料をご参照ください)

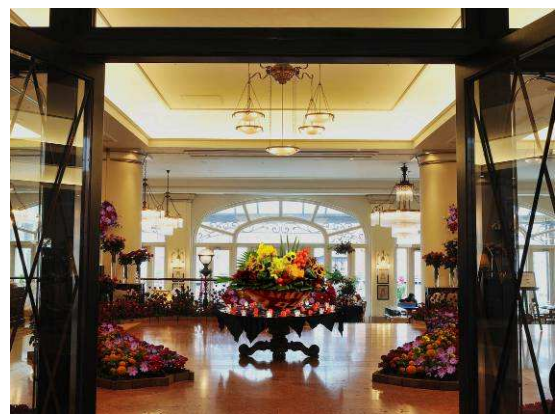
またホテルヨーロッパを含めたハウステンボス内の 4 つのミュージアムを、クイズを解きながら巡る「大人のハウステンボス アートめぐり」も同時開催。ぜひ「芸術の秋」を体感できる、上質で知的なリゾートステイをお過ごしください。

【“花と音楽とアートのホテル” ホテルヨーロッパ】

- 期間: 9 月 17 日(土)～10 月 16 日(日)
- 料金: ホテルヨーロッパにご宿泊のお客様は無料
ご宿泊でないお客様は入館料 2,600 円(ホテルレストラン・ラウンジで 2,600 円分のお食事券としてご利用いただけます)
- 入館時間: 10:00～19:00

【催し物】

- ◇東京藝術大学大学美術館 非常勤講師
熊澤弘氏による講演会◇
- 日程: 9/30(金)、10/1(土)時間未定
- ◇クラシックコンサート(バイオリン・コントラバス・ピアノによる三重奏)◇
- 時間: 19:20～20:00(予定) ※ワンドリンク制
- ◇シードマイヤー製ピアノの音楽タイム(解説・デモンストレーション)◇
- ◇学芸員によるギャラリートーク◇



秋の花々に包まれたホテルヨーロッパロビー※イメージ

【大人のハウステンボス アートめぐり】

- 期間: 9 月 17 日(土)～10 月 16 日(日)
- 内容: 場内 4 つのミュージアムに設けられたクイズを解き、正解するごとにポストカードをプレゼント
- 料金: 無料 ※場内各所で配布する「アートめぐりマップ」をお受け取りください。
※各施設の入館料は別途必要です
- 場所: ホテルヨーロッパ、パレス ハウステンボス、ポルセレンミュージアム(磁器の美術館)、ギヤマミュージアム(ガラスの美術館)

“花と音楽とアートのホテル”ホテルヨーロッパに展示する美術品の数々

1992年開業以来、世界の賓客をお迎えしてきたホテルヨーロッパは、絵画や陶磁器などの美術品の宝庫でもあります。レンブラントホールに設置されているレンブラントの大作《夜警》(エマニュエル・レイヴェンベルグ博士が13年の歳月をかけて制作)をはじめとする油彩画や、有田の陶磁器など風格ある作品が飾られ、末永く保持するためにもハウステンボス美術館・博物館の学芸員がコンディション・チェックをおこなっています。今回これらに加えて、ハウステンボスが所蔵する一級美術品をホテルヨーロッパに集めることで、まさにホテル全体が美術館のように変身します。

17世紀オランダ絵画の巨匠 レンブラントの銅版画

《ヤン・アセレインの肖像》

“レンブラントは生涯で三百点ほどの銅版画を制作したが、印刷の際に用いられた銅板は、七十点程度しか現存していない。レンブラントの版画は生前から高値でやりとりされていたが、銅板自体はさらに希少なアイテムであった。日本国内には、レンブラントのオリジナル版画を所蔵する美術館はいくつか存在するが、ハウステンボス美術館で銅板そのものを所有していることは、極めて異例であり、日本におけるオランダ美術コレクションのなかでも貴重な事例といえるだろう。”

東京藝術大学大学美術館 熊澤弘氏



☞《シードマイヤー社製のグランドピアノ》

1809年創業のドイツの老舗メーカー、シードマイヤー社製のグランドピアノ。1900年パリ万博、1904年のセントルイス万博に出展、大賞を受賞したものをモデルとし、製作されたものと思われる。高価なマホガニー製の本体とオルモル(ブロンズに金メッキ)の金工装飾が施されているデザインは、帝政様式の特徴を示し、均衡のとれた美しい意匠となっている。シードマイヤー社は1982年からピアノを製造していないため、珍しい貴重な芸術品である。

いろえうめぼたんひろくちおうむだいかびん 《色絵梅牡丹広口鸚鵡大花瓶》

19世紀後半に伊万里で製作。鸚鵡が染付と金彩のみで写実的に描かれている。



☞《阿姆斯特ダムの孤児の少女》

19世紀末から今世紀初頭にかけて活躍した画家ニコラス・ファン・デル・ワイーの油彩画。

《自動演奏楽器カリオペ》

優れた自動演奏楽器を製作したカリオペ社の逸品。華麗で迫力ある音色を奏でる。期間中は毎日演奏をお楽しみいただけます。

その他にも計 35 点の美術品を展示・紹介します。

お客様の問い合わせ先: ハウステンボス総合案内(ナビダイヤル) tel 0570(064) 110
トピックスの問い合わせ先: 広報宣伝課 高田・中野・内藪 tel 0956(27)0180